

公認コーチ登録規程

**公認コーチ規程**

**(登録関係)**

- 1、大会のコーチ登録に公益財団法人日本バスケットボール協会（以下、JBA）公認コーチの登録を必要とします。
- 2、登録の際に、公認コーチ登録証（以下、登録証）のID番号を記載してください。

**(大会参加)**

- 3、大会では公認コーチがゲームの指揮をとること。「ゲームの指揮をとるコーチ」とは「競技規則第14条」に掲げるコーチのことです。
- 4、公認コーチはゲーム中、JBAより支給されるネックホルダーを使用して登録証を掲げてください。

**(必要ライセンス)**

- 5、都大会はE2級、関東大会はE1級、全国大会はD級以上の資格を必要とします。

**(公認コーチ不在の対応（都大会）)**

- 6、公認コーチ不在の場合でも（理由の如何にかかわらず）、ゲームは行い、結果は公式に扱われます。
- 7、当日プレイヤーを引率している者は会場責任者に理由を説明し、ゲームは代理の者が指揮をとってください。
- 8、ゲーム終了後に遅滞なく技術委員会宛てに「公認コーチ不在ゲーム報告書」を提出してください。報告書はミニ連ホームページよりダウンロードしてください。郵送先は登録説明会の資料に記載しています。

**(登録証忘れ（都大会）)**

- 9、大会当日に登録証を忘れた場合は、会場責任者に了承を得て、通常通りゲームを行ってください。

**特例措置**

**(新規加盟チームの特例)**

- 1、新規に加盟するチーム（初年度のみ）については、公認コーチが不在でも大会参加を認めます。但し、取得予定者を登録し、年度内に必ず取得してください。

**(養成講習会受講修了者の特例)**

- 2、必要とするライセンスの講習会を受講し、修了している者は大会参加を認めます。当該年度中に必ず登録をしてください。

**(上記特例者の登録方法)**

- 3、上記の特例により大会参加する者（取得予定者）はID欄に以下の何れかを記載します。  
①新規加盟特例 ②講習会受講終了（〇級）と記載します。

**大会当日について**

- 1、コーチは会場に到着したら、会場責任者へ登録証を提示し、「会場責任者報告用紙」にサインします。
- 2、会場責任者は登録証にて本人確認、有効期限の確認をしてください。
- 3、公認コーチ不在の場合、「会場責任者報告用紙」のコーチ欄に「不在」と記載します。ゲーム終了後、チーム責任者は「公認コーチ不在ゲーム報告書」の提出をお願いします。

## **注意事項・その他**

- 1、東京都三二連所属のコーチは公認コーチ制度の趣旨に則り、D級以上の取得を目指してください。
- 2、関東大会、全国大会他、東京三二連主催以外の規程については、各大会の大会要項に従ってください。特に公認コーチ不在時のルールや特例措置は東京三二連の決まりですので注意が必要です。
- 3、この規程は変更の可能性があります。特に実際にプレイヤーを指導するコーチ、ゲームで指揮をとるコーチは公認コーチライセンスを取得してください。
- 4、公認コーチ不在について、正当な理由がない場合や繰り返し行われた場合は、技術委員長よりチームを指導します。また、特に問題がある場合は、理事会に報告の上、処分の対象となります。
- 5、登録証について、D級以上はJBAよりネックホルダー及び登録証が郵送されます。E1級・E2級はネックホルダーのみ郵送され、登録証については「TEAMJBA」より各自で印刷します。
- 6、指導者の資質向上のため、ベンチマナーについて十分気を付けると共に、ベンチにおける服装についても気を付けてください。

(例) 公式戦では短パン、Tシャツではなく、長ズボン、ポロシャツ等（襟付きシャツ）が望ましい。

以上

平成 27 年 4 月 1 日 制定

平成 28 年 4 月 1 日 改定

平成 29 年 4 月 1 日 改定